



# TOMMY BASTOW

トミー・バストウ

1991年8月26日生まれ、イギリス出身。

2007年、ロックバンドFrankoを結成し、リードボーカルとして現在も活動中。

2008年、「ジョージアの日記/ゆうつでキラキラな毎日」でメジャー映画に初出演し、イギリスで俳優としてのキャリアをスタートする。

2018年よりアメリカにも活動を広げる。

主な出演作に、ソニー・ピクチャーズ映画、ケリーマディソン監督による「ネバー・バックダウン/自由への反乱」(2021)、TVドラマ「Man in an Orange Shirt」(2017/BBC)、ハイ・コンセプトSFシリーズ「The Crossing/未来からの漂流者」(2018/ABC)、日独合作の「ザ・ウィンドウ」(2022/ZDF・フジテレビ)など。

2024年エミー賞受賞ドラマ「SHOGUN将軍」にて、メインの一人であるマルティン・アルヴィト司祭役を演じ、注目される。

10年間ほど日本語を学んでおり、日本語が堪能である。